



CSだより

【第2回学校運営協議会】

11月26日(火)に今年度第2回目の学校運営協議会を開催し、出席いただいた学校運営協議会委員の方々に、本校中学部と北海道大谷室蘭高等学校とのスポーツを通じた交流学习を参観いただきました。

その後校長室にて、本校教頭が、今年度の本校学校評価の速報値について、また、本校教務部長が、今年度本校が取組んだ「社会に開かれた教育課程プロジェクト」についてなど説明を行い、委員の方々から御意見や御示唆をいただきました。

第2回～委員の皆様からの感想や意見

■ 鈴木会長

○大谷室蘭高等学校との体育館での活動は、本校の生徒と相手校の生徒が、体を動かして交流していて見ごたえがあり、すばらしかった。報道関係に取材に来てもらうなど、もっと発信したらよいのでは。

○学校の先生方は何年かで異動するが、働いているその地域でどんどん地域に出ていき、様々な職種の人たちと交流をした方がよい。その経験したことを生かして、さらに活動の場を広げることが大切だと思う。先生方のそういった動きが、生徒の成長にもつながると思う。

■ 小林委員

○大谷室蘭高等学校の生徒たちと、本校の生徒たちとの、スポーツを通じた交流はとてもよいことだ。

○先生たち一人一人は、児童生徒への指導など、いつもとても頑張ってくれている。一人一人のよい取組やアイデアが学校全体に広がるとよいと思う。

■ 伊藤委員

○学校職員が放課後等デイサービスを見学したり、放課後等デイサービスの職員が学校を見学したり、お互いの活動の場を知ることは大事だと思う。

■ 矢野委員

○現場実習や利用に向けて、お子さんについて学校での様子を聞き取る場面がある。どんなに詳しくアセスメントしても、実際に利用し始めてからできることが明らかになることがある。学校でできなかったことでも、環境が変わったことでできることがある。12年間の学校生活のうちに身に付いたものが、学校卒業後の新たな環境での活動に結び付く。

【第2回学校運営協議会から第3回学校運営協議会までの取組】

皆様からの御示唆等を教育内容や活動等に反映させるべく、第3回学校運営協議会の開催までに様々な取組を行いました。例を挙げると、大谷室蘭高等学校との交流学习において、令和7年(2025年)2月6日から28日まで本校の版画や窯業製品などを大谷室蘭高等学校の生徒玄関に展示していただく旨を、交流学习の様子と併せて地元新聞紙に取材・掲載していただき、地域の方々に広く知っていただきました。また、次年度の本校経営方針案の中に学校運営協議会委員の皆様の御示唆等を反映した内容を盛り込んだり、教育課程の中で学校運営協議会委員の方に講師を務めていただく授業ができるよう準備を進めたりしました。

【第3回学校運営協議会】

3月14日（金）に第3回目の学校運営協議会を開催し、学校運営協議会委員の方々に授業を参観いただいた後、校長室にて、本校教頭が今年度の本校学校評価の結果について、また、本校校長が委員の皆様からいただいた御示唆を踏まえた本校の今年度の取組や、来年度の経営方針について説明を行いました。

第3回～委員の皆様からの感想や意見

■ 鈴木会長

○働き方改革が進んでいるようだ。教職員の残業は多いのか。

【回答】本校全体で見れば全道平均値を下回っている。しかし、平均値を上回っている教員が数名いる。

○自分一人で抱え込むのではなく、誰かに任せて仕事をすることも大事である。得意なことは得意な人がやって、行事などはしっかり分担して進めていかないといけない。

○卒業式を見ていて、教員はすばらしいと感じる。生活全てに意味のあることを授業で行っていると感じた。

○屋外での美化活動について、市と連携すればごみなどを入れる袋を提供してもらえたり、活動に対して感謝状をもらえたりといったことも可能。

■ 小林委員

○ICTの発達が目覚ましい。分かりやすいので授業の中で説明をするために使っていくことが増えているのだと思う。さらに、教員と生徒や生徒同士のコミュニケーションを増やすなど、話し合いのできる環境を作ってほしい。

○すばらしい卒業式だった。特に、卒業生が証書をもって席に戻ったとき、所定の場所に証書をしまえていたのがすごいと感じた。所作をしっかりと先生方が教えていたことが分かった。

■ 伊藤委員

○小学部から中学部、高等部と引継ぎがしっかりされているので授業の内容や自立活動の内容がステップアップしてくれているところがとてもうれしい。

■ 穴戸委員

○働き方改革や会議の持ち方など数値で変容が見られたのはすばらしい。どのような方法で行ったのか、ぜひ教えてほしい。

今年度も本校の教育活動に多大な御理解と御協力を賜り、本当にありがとうございました。

皆様からの御示唆等を次につなげられるよう、教育内容等に反映させていく所存です。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。